



新たな議員を迎えての選挙後初の定例会

第2回定例会

令和5年第2回定例会は、6月13日に開会し、「令和5年度門真市一般会計補正予算(第3号)」など、市長提出議案23件について慎重に審議した結果、いずれも原案のとおり可決及び同意し、6月30日に閉会しました。

門真南ルート の社会実験の実施

を含む補正予算など23議案を可決

5年度補正予算(1) (一般会計補正予算(第3号))

(議決結果) 全員異議なく可決
 (総務建設常任委員会審査概要)

コミュニティバス廃止に伴い 門真南駅行き新ルートを実施

社会実験の概要は。

市民プラザと門真団地周辺地域から、大阪メトロ門真南駅へ向かう新たな路線の構築を目指し、8人乗りワンボックスカーによる社会実験を行う。

社会実験の期間は。

3年間を予定する。

門真市議会は、令和4年の12月議会において、コミュニティバスの廃止は南部地域の衰退につながりかねないことを危惧し、「南部地域における交通インフラの確保を求める決議」を全会一致で可決しました。

詳細は議会だより
No.219をチェック!!



5年度の運賃が無料の理由は。

コミュニティバス廃止の市民への影響を考慮し、早急に対応するためである。

1日の運行本数は。

朝5便、昼間4便、夕方4便の合計13便を予定する。

社会実験の検証方法は。

利用者へのアンケート調査のほか、公共施設に調査票を設置し、利用者以外にも広く意見や要望を聴取する。

もくじ

- 議案審議等の概要……………1～3ページ
 - ・一般会計補正予算(1)
 - ・一般会計補正予算(2)、消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の一部改正について
 - ・人事案件など
- 一般質問・所管質問……………3～7ページ
- 議決結果、議会活動日誌……………8ページ

また、乗り降りの多い場所等の乗降調査を実施し、利用者ニーズや移動目的等の検証を行い、新路線の構築につなげていく。

【利用対象者】
誰でも利用可能

【運行形態】
定時定路線

【運行ルート】
門真沖町郵便局前 ⇄ 門真南駅

【車両】
ワンボックスカー(8名乗車可能)

※イメージ

【料金】
令和5年度無料(令和6年度以降は有料)

【乗車場所】
乗車位置に路面シート貼付け

凡例
 ルート
 乗降場所

門真南ルート運行(案)

5年度補正予算(2) (一般会計補正予算(第3号))

(文教子ども常任委員会 審査概要)

5年度の2・3学期において 学校給食費の無償化を実施

問 学校給食費の無償化について
総合教育会議で示された方針は。

答 子育て世代への物価高騰対策として、5年度は2学期より、学校給食費の無償化を行っていくとの方針が示された。



問 学校給食費を1年間無償化した場合の経費は。

答 物価高騰等による値上げ後の給食費で試算すると約3億7900万円となる。そのうち、生活保護や就学援助等により給付を受けている児童等の給食費を差し引くと約2億7300万円となる。

問 6年度以降の方針は。

答 収支見通しの状況や国の動向を踏まえ、8月の第2回総合教育会議において、6年度以降の

実施に一定の道筋が示されると考えており、国の動向を注視し、引き続き検討していく。

保育所等の使用済みおむつの 持ち帰り廃止に向けて

問 使用済みおむつ保管用ごみ箱購入経費の予算化に至った背景は。

答 5年1月に国から事務連絡が発出され、保育所等での使用済みおむつの処分が推奨された。また、保管場所の確保や衛生面にも課題があるため、既存の国の補助金を活用し、ごみ箱を購入できる旨も示された。

問 民間保育所等に対する補助の概要は。

答 民間保育所や認定こども園、小規模保育事業所の計30施設のうち、補助金を希望している27施設に対して1施設10万円を上限にごみ箱購入経費を補助する。



問 使用済みおむつの処理状況は。

答 19施設が園で処分し、10施設が保護者持ち帰りである。なお、この10施設も園での処分を検討していると聞く。

(民生水道常任委員会 審査概要)

女性サポートステーションが イオン古川橋駅前店へ移転

問 移転理由は。

答 現施設は、相談室の環境やセミナーなどのスペースに課題があるが、消費生活センターと1つの場所への移転により、各種相談室や大きなフリースペースの確保が可能となる。

問 移転の周知方法は。

答 市ホームページや広報紙への掲載に加え、消費生活センターと共同でポスターやチラシを作成し、市内各施設等への掲示・配布等を考えている。



11月にイオン古川橋駅前店へ移転となる女性サポートステーション(上)と消費生活センター(右)



身近な相談業務を集約 愛称「くらしの相談窓口」に

門真市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の一部改正については、門真市消費生活センターの移転に伴い、同センターの住所を変更するものです。
(議決結果) 全員異議なく可決
(民生水道常任委員会 審査概要)

問 同センターの移転理由は。

答 同センターを設置している門真プラザの再整備により移転先が懸案となる中で、イオンリテール株式会社よりイオン古川橋駅前店の大改修に伴い、公共施設を配置する旨の提案があり、市民の認知度や利便性等も踏まえ当該店舗内への移設に至った。

問 同センターとWESSの現在の広さと賃料は。

答 消費生活センターが約70㎡、月額12万1830円、女性サポートステーションWESSが約94㎡、月額34万9800円である。

問 新施設の広さと賃料は。

答 両施設の相談業務のほか、現在庁舎にて実施の法律相談等も合わせて実施予定で、各種相談業務の相談室を4部屋設置し、加えて各種セミナーを開催できるフリースペースなどを配置する

ため、全床面積約220㎡、月額89万7986円となる。

問 新施設の名称は。

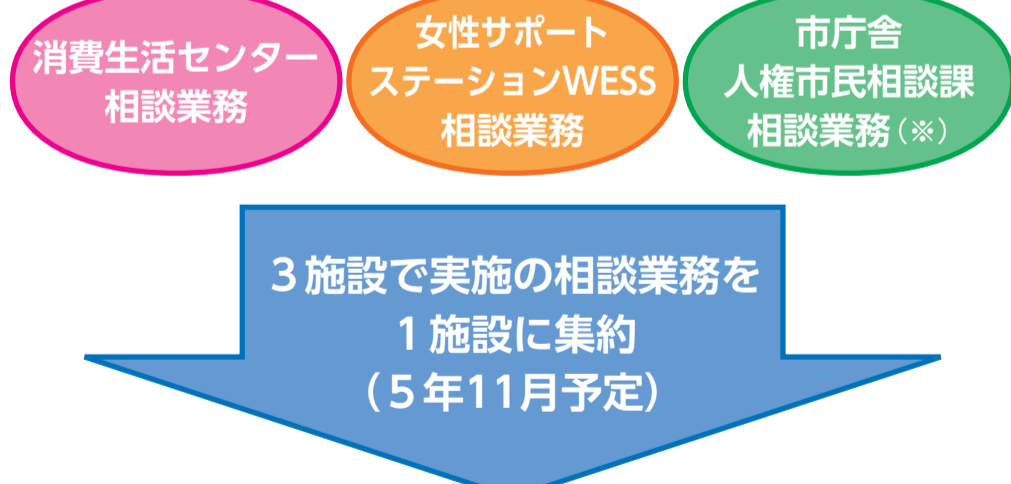
答 現状の消費生活相談等の暮らしに身近な相談業務を集約することから、消費生活センターや女性サポートステーションWESSの名称は残しつつ、総合的な愛称として、「くらしの相談窓口」とすることを考えている。

問 新施設でのオンライン活用は。

答 現在実施している消費生活のオンライン相談や法律相談等の

問 店舗内のアナウンスが相談業務に与える影響は。

答 消費生活センターが入る区画内の音響設備に流れる放送は、有事の際のみと確認している。また、相談室の壁には吸音性を高める素材を使用するなど音性に考慮したものを検討しており、相談業務への影響はないものと考えている。



愛称：くらしの相談窓口

場 所	イオン古川橋駅前店
相談内容	消費生活、女性支援、法律、交通事故、登記、税務
施設内容	各種相談室(4部屋)、フリースペースなど

※人権相談、行政相談等については、市庁舎にて引き続き実施します。

人事案件に同意

〈固定資産評価審査委員会委員の選任〉

柳町3番22号

木本健司

本件は同委員の任期が5年7月27日をもって満了することに伴い、提案されたもので、選任に同意しました。

〈人権擁護委員候補者の推薦〉

下馬伏町6番17号

大西孝治

本件は同委員の任期が5年12月31日をもって満了することに伴い、提案されたもので、推薦に同意しました。

〈農業委員会委員の任命〉

柳田町9番28-302号

木原早智子

桑才町28番17号

寺内隆史

岸和田2丁目16番24号

川田勉

三ツ島2丁目12番23号

川田雅彦

北岸和田1丁目6番11号

川中仲文

北島町11番34号

土井清孝

南野口町29番33号

西川敬治

小路町26番32号

西口猛

一番町9番27号

西村覚

以上9件は前任委員の任期が5年7月19日をもって満了することに伴い、提案されたもので、いずれも任命に同意しました。



政務活動費

収支報告書等の公開

本市議会議員の4年度政務活動費収支報告書及び領収書等の写しを5年7月から公開しています。閲覧される際に申込みなどの手続は必要ありません。

閲覧場所

情報コーナー（市役所別館1階）

閲覧時間

月曜日～金曜日（閉庁日は除く）午前9時～午後5時30分

※市議会ホームページでは、

収支報告書の写しを閲覧することができません。



本会議 総務建設 民生水道 文教こども

一般質問・所管質問

6月29日、30日の本会議において、18名の議員が市政に対する一般質問を行いました。また、6月16日、19日、20日の各常任委員会において、10名の議員が所管事項に対する質問を行いました。本会議または、各常任委員会で行われた主な質問と答弁の要旨を3面から6面に掲載しています。（議席順）

質問・答弁の詳細な内容については、市議会ホームページをごらんください。※第2回定例会の会議録は8月下旬に掲載する予定です。

本会議



深井 弘晃 (自由民主党)

情報発信力の強化について

本市の情報発信の現状は。

市ホームページは利用しやすい運用に努めており、10月末のリニューアルでは機能拡充等を行う。また、SNSにおいて行政関連情報等を適宜投稿するほか、公式LINEでは各種申請予約や道路等の通報機能に加え、「門真市ピックアップニュース」の配信を行っている。また、多くの報道媒体に本市の話題を提供する「PR TIME S」による配信も適宜行っている。

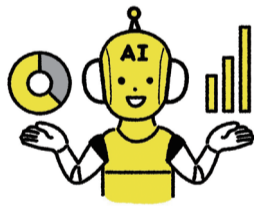
今後の取組は。

本市の魅力写真等で伝えるブランドブックの制作を予定しており、今後も必要な情報をわかりやすく迅速に発信していく。

生成AIの活用について

行政運営効率化に向けChat GPT等の生成AIを早期に活用すべきと考えるが、市の見解は。

文書作成や要約等での活用を検討していくべきと考えており、7月から試行的に導入する予定である。また、利用可能な業務範囲や入力データの取扱いに係る運用ルールの策定等、活用に向けた取組を行っている。



本会議



大西 康弘 (自由民主党)

小・中学校の防災教育について

登下校時の地震災害対応は。

塀の倒壊や落下物の危険性等に触れながら指導を行い、児童生徒が的確な思考・判断に基づく適切な意思決定等ができる力を育めるよう学習活動を実施している。

地域等と連携した防災教育の取組事例は。

小学校において、洪水ハザードマップなどに基づき、淀川が氾濫した際に想定される浸水の深さを学校周辺のフェンスに示すなどの事例がある。

本会議



片平 恭子 (大阪維新の会)

弁天池公園について

東屋の再設置、野外ステージの屋根設置に対する市の考えは。

東屋は夏の日差しや急な雨をしのげる場所であり、野外ステージの屋根は、天候に左右されずイベントを行うには有用と認識しており、今後、総合的なリニューアル整備の際に設置を検討していく。

遊具の補強と点検の方針は。

指定管理者による日常の点検を行い、危険箇所の早期発見とその補強に対応できるよう努める。街灯の消灯時間を縮小し、防

門真市パークイノベーション計画について

同計画作成時の各種意見は。

あまり利用のない小さな公園をまとめ、その地域特性によって使い分けたり、にぎわいと活気を生み出す場とすることなどである。

要望が多かった利用内容は。

公園の規模に応じて防災機能を充実してほしい、イベントやボール遊びなどができる公園を整備し、それに関するルールや仕組みを作してほしいなどである。

今後の計画推進方法は。

本計画の策定に当たり、市民ワークショップや社会実験等を通じて内容の充実を図ってきた。今後も、その経験を生かし本計画の展開を図っていく。

犯カメラを増設する考えは。

指定管理者と協議の上、消灯時間を調整していく。

また、防犯カメラは事件、事故等の事後確認や犯罪等の抑止に有効と認識しており、今後、増設について取り組んでいく。

公園の美化に対する取組は。

清掃や芝生等の維持管理を指定管理者が日常業務として行うほか、水遊び場の水を循環させる工事を実施し、ろ過や消毒を施すことで水質の保全等を図っており、今後も安全・安心に利用できるように維持管理の徹底に努めていく。

有効活用に向けた市の方針は。

指定管理者主体のスプリングカーニバルやふれあい感謝祭等を継続し、公民連携の下、新たなイベントについても検討していく。

本会議



坂本 拓哉 (大阪維新の会)

ふるさと納税への取組について

返礼品を拡充する考えは。

市内企業等の魅力を効果的に発信するため、ポータルサイトの新規追加やサイト上での露出度アップの手法等を検討しており、既存事業者への働きかけや新規事業者の開拓について協議するなど、引き続き様々な取組を進めていく。

今後の目標額は。

目標額は定めていないが、現状の額を維持しつつより多く本制度を活用できるよう、市内事業者等との取組を一層進めることで、

本会議



池田 治子 (自由民主党)

スタジアムの必要性について

観客席等と駐車場のある多目的屋外競技場は、北河内各市にあるが本市にだけない。スタジアムの必要性について、市の考えは。

スタジアムの整備は財政的な課題等があるものの、旧第六中運動広場の賃借期間満了後には、グラウンドの確保は必要と考える。

ひんや節について

ひんや節は東本願寺再建を願う踊りと唄に由来し、昭和6年、三ツ島安通寺にひえ島、北島、小

市の認知度の向上や産業の振興を図っていく。

自習可能施設への取組について

施設の現状は。

青少年活動センターの学習室では、4月からグループ学習が可能な座席レイアウトに変更した。また、一部施設ではコロナ禍時に減席した座席数を元に戻すなど、生徒・学生等のニーズに対応した学習環境となるよう努めている。

元に戻したことはよいが空席が多く、利用促進に向けてさらに周知を図るべきと考えるがどうか。

ホームページ等で周知しており、LINEも今後活用していく。また、生徒に対しては1人1台端末を活用するなど、より丁寧な情報提供の方法を検討していく。

門真市歌について

昭和39年に制定された門真市歌が十分に認知されていない。文化資産である市歌の周知、活用について、市の方針は。

文化の日式典、コーラスフェスティバルで斉唱されるほか、二十歳の集い、議場等で流されている。また、市制60周年記念事業として、関西ファイルによる演奏とソプラノ歌手による独唱を新たに録音し、周知、活用に努めていく。

本会議



寺西 敬子 (公明党)

市民スポーツの振興について

障がい者がスポーツを始める際に必要な用具の購入費の助成等新たな施策について、市の考えは。

先進市や府内の実施状況等を踏まえ調査研究していく。

全ての市民のスポーツ機会確保や健康長寿社会の実現、地域・経済活性化に向けて、門真市スポーツ推進計画を策定する考えは。計画の策定は本市のスポーツ施策の推進に有用と考えている。今後、本市におけるスポーツ施

本会議



坂本大次郎 (公明党)

児童の放課後の居場所・見守りについて

放課後児童クラブの状況は。

門真小学校と速見小学校で待機児童が発生しており、他校へ通会している児童もいる。

夏休み期間中は利用可能な教室を活用し、待機児童全てを受け入れる準備を進めている。

子どもが安心・安全に過ごすための居場所等の取組は。

市北部地域では「子どもLOBBY」を開設し、市南部地域では新たな子どもの居場所開設に向

策の方向性を踏まえ、計画策定の時期、必要性も含め検討していく。

活力あるまち門真の実現を目指すし、スポーツを通じて市内外から人が集まる環境整備の実現について、市の考えは。

施設数の確保は必要と考える。今後、北島西・北地区と門真住宅余剰地を一体的に捉えたまちづくりの中で、市有地の活用動向も見据え検討していく。

四宮公園について

同公園は公共交通のアクセスが悪い上に駐車場が近隣になく、路上駐車が大きな課題である。ちびっこ相撲場跡地に同公園の駐車スペースを設けてはどうか。

今後、同公園のリニューアル整備の中で検討していく。

けて調整を進めている。

使い捨てプラスチックごみの削減について

マイボトルの普及、促進に向けた取組は。

おおさかマイボトルパートナーズの加入事業者と協定を締結し、給水スポットの設置等を行った。また、市制施行60周年記念のステンレス製ボトルを販売する。

公共施設の給水スポットの設置状況と設置拡充に向けた取組は。

市役所本館、別館、リサイクルプラザに設置しており、今後は利用状況から効果検証を行い、拡充を検討していく。



市議会の傍聴にお越しく下さい



令和5年第3回定例会の開催予定 (日程は都合により変更となる場合あり)

と き		内 容	
9月	7日(木)	午前10時から	本 会 議
		本会議終了後	決算特別委員会
	11日(月)		総務建設常任委員会
	12日(火)		民生水道常任委員会
	13日(水)	午前10時から	文教子ども常任委員会
	25日(月)		本 会 議 (一般質問)
26日(火)		本 会 議 (一般質問)	

傍聴の受付など(誰でも無料で傍聴可能)

	本 会 議	常任委員会
受付時間	開催予定時刻の30分前から	
受付場所	市役所本館 1階議場前	市役所本館 4階議会事務局
定 員 (先着順)	一般席32人 車椅子使用者席3人	10人

議案書の無償提供

定例会の最終日終了後、議場前にて議案書の無償提供(先着10人、1人1部)を行っていますので、ご希望の方は受付担当者まで、お申し出ください。

本会議



池田美佐子 (公明党)

弁天池公園の設備について

公園の施設設備の現状は。

指定管理者が園内の日常点検や維持管理を行っているが、開園から30年程度経過しているため、水処理設備や電気設備等、各施設設備の老朽化が進んでいる。



トイレの現状と改修予定は。

公園内には管理棟にある車椅子用トイレを除き、2か所全て和式であるため、高齢者等より利用

本会議



森 博孝 (無所属)

洪水発生時の対応について

既存のビルを活用した避難ビルを中央環状線以西及び京阪電車以北にも設ける必要があると考え

小・中学校等の指定避難所以外にも、本町市営住宅や門真千石西町住宅を避難ビルに指定しているほか、一定条件の下「ららぽーと門真」の敷地内にも避難ができるよう災害協定を締結している。垂直避難場所としての民間施設

高齢者施策について

年を重ねることで起こる聴力低下に対する市の考えは。

加齢性難聴は、国をはじめ様々な研究で認知症発症のリスクとなる可能性が指摘されており、健康寿命の延伸、介護予防や生活の質を維持する上で、適切な対応が重要と考える。まずは難聴高齢者の早期発見のための仕組みづくりが必要との認識に立ち、先駆的な取組を参考に調査研究を進める。

活用は市民の安全・安心、地域防災力の向上につながるため、今後当該エリアについても、民間事業者との災害協定締結も含め検討していく。



本会議



吉水 志晴 (大阪維新の会)

旧六中グラウンドについて

返還後の方向性は。

北島西・北地区と門真住宅余剰地を一体的に捉えたまちづくりの中で、市有地の活用動向も見据え、グラウンドなどの確保に向け検討を進めていく。

門真第9水路について

親水空間を持つせせらぎ水路として整備した用水路について、水が流せなくなった経緯は。

揚水ポンプの稼働音等について近隣住民の理解が得られず、防

本会議



滝井 稔元 (大阪維新の会)

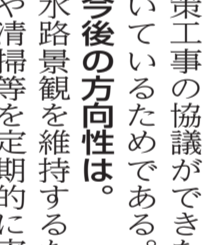
市道門真中央線の整備について

北行き一方通行とする時期は。7月下旬から8月上旬にかけて暫定整備を行い、6年度内の本整備着工を予定している。

歩車分離型で、車道と歩道の境界にガードレールまたは防護柵を設置し、歩道はインターロックングブルック舗装で整備する予定である。



本会議



吉水 志晴 (大阪維新の会)

門真南ルート運行事業について

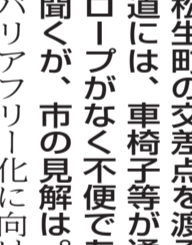
同ルートが決まった経緯は。

コミュニティバス廃止の代替として、舟田町を起点に市民プラザ及び門真団地周辺地域経由で、大阪メトロ門真南駅へ向かう新たな路線の構築を図るためである。

市役所方面ルート等の検討は。

大阪モノレールの南伸事業が開業する11年を目前に、公共施設を結ぶルートも考慮し、持続可能な公共交通の構築に努めていく。

本会議



滝井 稔元 (大阪維新の会)

松生町の交差点を渡るための地下道には、車椅子等が通行できるスロープがなく不便であるとの声を聞くが、市の見解は。

ゆる機会を通じ国に要望していく。門真市駅周辺エリアが歩きにくくなるまちななるような空間づくりが必要と考えるが、市の方針は。

既存道路の改修や再構築、また、交流、滞在できる広場の整備等を行い、エリアにおける主要な動線等を居心地がよく歩きたくなる空間とするための、まちの将来像を描く未来ビジョンを地域住民自治会、企業等と連携して策定する。

本会議



豊北 裕子 (日本共産党)

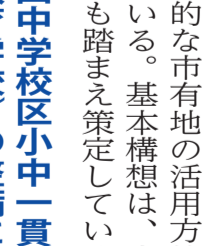
門真団地建て替えに伴う余剰地活用と北島西・北地区のまちづくりについて

同余剰地活用と北島西・北地区のまちづくりは、これまで別々に検討されてきたが、一体で検討していくことになった。

これまで検討されてきたこと、市民意向を反映したまちづくりを進めることについて答弁を求める。

当該余剰地を土地区画整理施行区域に含め、住宅、スポーツ、交流拠点、産業、子育て支援、防災、公共施設等の機能導入を図り、

本会議



豊北 裕子 (日本共産党)

第四中学校区小中一貫校(義務教育学校)の整備について

新校にはプールを作らないとのことだが、民間のプールではなく門真団地建て替えに伴う余剰地を活用し、子どもたちも利用できる市民プールを作ってはどうか。

民間プール活用の効果検証もを行い、様々な実施形態を検討する。

2学期から脇田小の児童は砂子小に通うことになる。通学路の安全確保のための対策は。

本会議



松本 京子 (公明党)

新庁舎の整備方針等について

新庁舎での案内掲示の設置とデジタルサイネージ導入の考えは。

わかりやすい窓口空間を目指し、デジタルサイネージの設置や周知啓発ポスターの掲示場所の一元化等を検討していく。

万博の機運醸成について

市内企業のワークショップと連携した取組は。

市内ものづくり企業等と連携したイベントなどにおけるブース出展等を通じ、機運醸成に努める。

がん対策について

検診の受診率向上への取組は。

5年度から「けんしん予約システム」を導入し、働く世代にも予約しやすい環境を整えている。

ウィッグ等購入費助成制度導入の考えは。

他市の実施状況を注視し調査研究する。

不登校対策について

3月末に国より発表のCOCC OLOプランで不登校の児童生徒が学びたいと思った時に学べる環境を整えるところがあるが、市の状況は。

校内教育支援センターを全中学校に常設し、個に応じた教材による自習支援やオンラインでクラスとつないだ学習等を行っている。

本会議



後藤 太平 (公明党)

介護保険事業について

第9期介護保険事業計画の見直しは。

今後示される国の基本指針を踏まえ、計画策定推進委員会等で議論を重ね、6年3月を目途に高齢者福祉に関する施策全般を定める「高齢者保健福祉計画」と一体的に計画を策定していく。

府営住宅の移管について

公営住宅の維持管理は負担が大きく、採算が取れないイメージがあるが、中長期の収支見直しは。

本会議



内海 武寿 (公明党)

南東部のまちづくりについて

北島西・北地区では、土地区画整理事業の準備組合の設立を進めてきたが、門真住宅の建て替えに伴う余剰地を含めた場合の準備組合の構成は。

余剰地の全てが市有地のため、本市が一地主権者として準備組合に参画する。準備組合員の構成は北島西・北地区のみで土地区画整理事業を進めた場合と同様である。同余剰地を施行区域に含めた場合の影響は。市有地が増加し、公共施設再

本会議



大倉 基文 (大阪維新の会)

骨髄ドナー助成制度について

骨髄等の提供者に対し、一定の休暇取得や休業補償等の環境整備が必要と考えるが、市の見解は。

休暇取得等の環境整備は重要な施策と認識しているため、今後調査研究を行っていく。

公園の整備について

スポーツやバーベキューなどで市外からの来園者が見込まれる公園については、駐車場の設置が必要と考えるが、市の見解は。多くの来園者が見込まれる公園については、

本会議



五味 聖二 (大阪維新の会)

投票率向上への取組について

低投票率の年代への対策は。低投票率である若年層を対象にSNSを活用した投票の呼びかけや、将来の有権者である若い世代に対する主権者教育は重要と考える。実施方法は先進事例等を参考に検討する。

地元企業とのタイアップについて、市の考えは。

商業施設でのポスター設置や店内放送による呼びかけなどの実施に向けて調整していく。ポスター掲示場の設置場所の

本会議



福田 英彦 (日本共産党)

「門真市公立園最適化基本計画」を見直し、市北西部に公立園を整備することについて

国道163号以北に1園の幼保連携型認定こども園を再編する計画だが、その根拠と現状は。

市北部の就学前児童が年1・8%減少すると見込み、まちづくりの影響を見込んで153人分の空枠があるので保育の提供に支障がない。想定を超えるときは、公・民間問わず受入れを確保する。0〜4歳は、4年4月から1年間で市北部は2人増の1760

高い国保料誘導の大阪府の国保料統一化について

国保料の府下統一で、高い国保料に誘導されているが、保険料賦課の権限は市町村にある。「運営方針」を見直し、市の実情に応じて引下げできるようにすべき。5年度は「運営方針」の改訂時期であり、6年度の統一保険料率が急激な負担増とならないよう府に見直しを要望する。

人で減少どころか横ばい、または今後増加することを示している。まちづくりの影響も2か所のマンションしか見込んでいない。市は「基本計画」を見直し、市北西部に公立園を整備すべき。0〜5歳は70人減っている。基本方針どおり1園とする。

見直しについて、市の考えは。

地元自治会と調整し検討していく。また、6年の市長選挙より設置場所を市ホームページに掲載することも検討する。

シルバー人材センターについて

同センター新事務所用地の貸借方法と支援について市の考えは。事務所の建設費用として相当額の借入が同センターに必要となることから、支援策の一つとして経営の安定性を考慮し、当面の資金借入期間である10年間は激変緩和措置として、使用貸借により無償で貸借することとした。

それ以降は、その時点の社会情勢や同センターの経営状況等を勘案し、貸借方法を再考していく。

本館4階のレイアウトが変更になりました

令和5年4月の統一地方選挙後、会派が新たに構成されたことに伴い、本館4階の議員控室のレイアウトが変更になりました。議員控室では議員が市政に関するご相談に応じておりますので、お気軽にご利用ください。



4F

■市政に対する一般質問の要旨（通告順）

豊北 裕子（日本共産党）

- 1 門真団地建て替えに伴う余剰地活用と北島西・北地区のまちづくりについて
- 2 第四中学校区の小中一貫校（義務教育学校）の整備について

福田 英彦（日本共産党）

- 1 「門真市公立園最適化基本計画」を見直し、市北西部に公立園を整備することについて
- 2 高い国保料誘導の大阪府の国保料統一化について
- 3 大阪広域水道企業団が進める事業統合について

内海 武寿（公明党）

- 1 環境施策の取組について
- 2 魅力あるまちづくりについて
- 3 公共施設の管理について
- 4 視覚障がい者施策について

寺西 敬子（公明党）

- 1 門真市パークイノベーション計画について
- 2 市民スポーツの振興について

五味 聖二（大阪維新の会）

- 1 投票率向上に向けた取組について
- 2 シルバー人材センターについて

大倉 基文（大阪維新の会）

- 1 骨髄ドナー助成金について
- 2 個別避難計画について
- 3 公園の整備について

吉水 志晴（大阪維新の会）

- 1 門真第9水路について
- 2 門真南ルート運行事業について
- 3 グラウンドについて

大西 康弘（自由民主党）

- 1 門真市パークイノベーション計画について
- 2 小・中学校の防災教育について

松本 京子（公明党）

- 1 新庁舎の整備方針等について
- 2 万博の機運醸成について
- 3 がん対策について
- 4 プレコンセプションケアについて
- 5 不登校対策について

池田美佐子（公明党）

- 1 弁天池公園の設備について
- 2 高齢者施策について

坂本大次郎（公明党）

- 1 児童の放課後の居場所・見守りについて
- 2 使い捨てプラスチックごみの削減について

後藤 太平（公明党）

- 1 府営住宅の移管について
- 2 障がい者に優しいまちについて
- 3 介護保険事業について

森 博孝（無所属）

- 1 洪水発生時の対応について

滝井 稔元（大阪維新の会）

- 1 市道門真中央線の歩道整備等について
- 2 性的少数者（LGBTなど）への理解増進について

片平 恭子（大阪維新の会）

- 1 弁天池公園について

池田 治子（自由民主党）

- 1 スタジアムの整備について
- 2 ひんや節について
- 3 門真市歌について

坂本 拓哉（大阪維新の会）

- 1 本市のふるさと納税への取組について
- 2 本市の自習可能施設への取組について

深井 弘晃（自由民主党）

- 1 情報発信について
- 2 生成AIについて

■各常任委員会の所管事項に対する質問の要旨（通告順）

●総務建設常任委員会

寺西 敬子（公明党）

- 1 南東地域のまちづくりについて
- 2 千石西町住宅の玄関扉について
- 3 乗合タクシー社会実験運行事業について

後藤 太平（公明党）

- 1 公営住宅の地位承継について

福田 英彦（日本共産党）

- 1 門真団地建て替えに伴う余剰地活用と北島西・北地区のまちづくりについて
- 2 松生町の大規模商業施設開業に伴う影響と今後の対策について
- 3 古川橋駅北側のまちづくりについて
- 4 市道守口門真停留所線等の拡幅事業について
- 5 大和田駅南側の整備事業について
- 6 南野口町公園隣接の鉄塔跡地の取得について

深井 弘晃（自由民主党）

- 1 自衛隊との連携について

●民生水道常任委員会

豊北 裕子（日本共産党）

- 1 第9期介護保険事業計画について
- 2 加齢性難聴高齢者の補聴器補助制度について

松本 京子（公明党）

- 1 オオキンケイギクについて

●文教子ども常任委員会

内海 武寿（公明党）

- 1 学校施設の管理について

池田 治子（自由民主党）

- 1 母子保健・児童福祉一体的相談支援機関運営事業について
- 2 スクールソーシャルワーカー（SSW）の拡充について

大倉 基文（大阪維新の会）

- 1 保育士不足の問題について
- 2 脇田小学校解体工事に伴う各周知について
- 3 学力向上について

森 博孝（無所属）

- 1 門真市中学校放課後学習支援「Kadoma塾」について
- 2 小・中学校の教員の欠員状況について
- 3 小・中学校の教員の在宅勤務について



第2回定例会で審議した案件と議決結果			会派名	公明党										大阪維新の会					自由民主党			日本共産党		無所属	議決結果		
議案番号	議案名	議員名	寺西敬子	坂本大次郎	池田美佐子	松本京子	後藤 太平	岡本 宗城	内海 武寿	片平 恭子	坂本 拓哉	吉水 志晴	滝井 稔元	大倉 基文	五味 聖二	今田 哲哉	深井 弘晃	大西 康弘	池田 治子	豊北 裕子	福田 英彦	森 博孝					
報告	報告第2号	令和4年度門真市一般会計繰越明許費繰越計算書について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	議決不要	
	報告第3号	令和4年度門真市水道事業会計予算繰越計算書について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	議決不要
	報告第4号	令和4年度門真市公共下水道事業会計予算繰越計算書について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	議決不要
条例	議案第30号	門真市附属機関に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第31号	門真市印鑑条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	可決
	議案第32号	門真市一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第33号	門真市税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	可決
	議案第34号	門真市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第35号	門真市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第36号	門真市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第37号	門真市立市民公益活動支援センター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第38号	門真市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第39号	門真市立学校設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他の議案	議案第29号	(仮称) 門真市立第四中学校区義務教育学校整備に伴う門真市立脇田小学校等撤去工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
補正予算	議案第40号	令和5年度門真市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
人事案件	議案第41号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	議案第42号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	議案第43号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	議案第44号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	議案第45号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	議案第46号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	議案第47号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	議案第48号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	議案第49号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	議案第50号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	議案第51号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	

(議長につき、採決に参加なし)

※表の見方 『○』は賛成、『×』は反対。会派名は大会派・公党順、議員名は議席順。

議会活動日誌 (令和5年6月1日～7月31日)

- 6・ 5 議会運営委員会
- 13 本会議(第2回定例会開会)
- 14 全国市議会議長会定期総会・各委員会合同会議
- 16 総務建設常任委員会
- 19 民生水道常任委員会
- 20 文教子ども常任委員会
- 22 議会運営委員会
- 29 本会議
- 30 本会議(第2回定例会閉会)

- 7・ 5 地方財政委員会
- くすのき広域連合議会臨時会
- 13～14 東部大阪治水対策促進議会協議会他都市視察
- 14 守口市門真市消防組合議会臨時会
- 21 淀川左岸治水促進期成同盟総会
- 24 飯盛霊園組合議会定例会
- 27 河北市議会議長会

